

ストリート・オブ・ノー・リターン (1989)

STREET OF NO RETURN

メディア 映画

ジャンル サスペンス

製作国 フランス／ポルトガル

色彩 Color

時間 88分

初公開日 1990/08/31

公開情報 ユーロスペース

【解説】

“メロドラマとはアクションのあるドラマだ！”とは作者フラーの弁。単なる感情の描出に終わらない心理的アクションをきちっと造形できれば、そこに肉体の躍動を捉えるのと同じ映画の興奮が生まれる。この作品は一方で、日活無国籍映画ふうの活劇でもあり、主人公K・キャラダインは馬に乗って暴れまくるのだが、映画の力点は、冒頭の言にある如く、暗黒街のボスの愛人を横取りした人気歌手が、報復に喉を切られた恨みを、黒人と白人の対立暴動が起きた混乱に乗じて晴らそう……という激情のメロを描くことにある。鬼気迫る蓬髪の浮浪者を演じ、キャラダインがいつになくよい。権力の犬と自嘲しながら、自分と同じ黒人の騒動を抑え込むことに苦渋するビル・デュークの署長（彼は主人公に対しても、そんなアンビバレンツな態度を見せる）も適役。その彼に圧力を与える市警察長官をフラー自身がシルエットと声のみで演じている。

【クレジット】

監督	サミュエル・フラー	Samuel Fuller
原作	デヴィッド・グーディス	David Goodis
脚本	ジャック・ブラル	
	サミュエル・フラー	Samuel Fuller
撮影	ピエール＝ウィリアム・グレン	Pierre-William Glenn
音楽	カール＝ハインツ・シェーファー	
出演	キース・キャラダイン	Keith Carradine
	ヴァレンティナ・ヴァルガス	Valentina Vargas
	アンドレア・フェレオル	Andrea Ferreol
	ビル・デューク	Bill Duke